

雑報

發達ヲ促スコト急ナルモノアリ本會ハ使命達成ノ爲運營上更ニ一段ノ奮勵ヲ加フルノ要アリテ君ノ指導鞭撻ニ俟ツ所鮮ナシトセズ然ルニ突如トシテ君ノ長逝ニ遇フ痛恨曷ク勝エ

茲ニ恭シク微衷ヲ述ヘテ弔意ヲ表ス在天ノ英靈翼クハ來リ饗ケ

◎道路愛護助成金の交付 本會に於ては地方に於ける道路愛護

團體に對し其の成績優良なるものに道路愛護助成金を交付するの途をひらき本年度に在りても府縣知事の推薦に依り目下審査中である。

◎理事岩澤忠恭氏 本會理事國土局道路課長岩澤忠恭氏は故佐

上信一氏の後任として本會常務理事(經理)を水野會長より委嘱せられた。

◎故佐上信一氏の葬儀 故本會常務理事從三位勳二等佐上信一

氏の葬儀は十二月四日大日本防空協會々葬を以て執行せられたが本會々長より左の弔詞を呈せられた。

弔詞

本會常務理事佐上信一君ノ訃ニ接ス噫悲哉

大正八年三月ノ交子爵瀧澤榮一氏道路改良會ヲ創立スルヤ當時

君ハ内務省土木局道路課長ノ職ニ在ルノ故ヲ以テ本會幹事トナリ其ノ識見ト経験トニ基キ畫策宣シキヲ得本會ヲシテ存立今日ニ至ラシメ後ニ理事トナリ會ノ活動ニ關シテハ君ニ負フ所寛ニ多大ナリキ現下大東亞共榮團樹立ノ秋ニ際シ益々道路ノ改良

昭和十八年十二月四日

社團法人道路改良會

會長 水野 鑑 太郎

◎近刊圖書雜誌 (寄贈交換)
○都市問題 (第三七卷六號)

○土木雜誌 第一九卷九、一〇、一一號

○汎交通 (第四四卷一號)

○河川 (第二卷一二號)

○水道協會雜誌 (第一二七卷一號)

○電氣通信學會雜誌 (第二二七卷一號)

○大阪版 (第一九卷一二號)

○都市公論 (第二六卷一、二號)

○港灣 (第二二卷一、二號)

○斯民 (第三編一、二號)

○自警 (第二五卷一〇號)

- 道 路 (第五卷二號)

○科學技術動員 (第二卷一、二、三號)

○鐵道勸進統制會報 (第一卷五號)

○セメント統制會誌 (第一卷五號)

○法律時報 (第一五卷一、二、三號)

○發送電 (二一月號)

○昭和十七年度試驗調查事項 (年報)

○土木試驗所報告 (第七三號)

(藤森、石井兩技師凜害を對象とする責
に就いて)

○民族學研究 (新第一卷一二號)

○わだち (第六卷一一號)

○警察協會雜誌 (第五二〇號一、二、三號)

○朝鮮總督府調查月報 (第一四卷一二號)

○南洋に於ける華商の發展方向 (山内)

○戰爭經濟の形態と本質 (彦根高商學

若葉吟社詠草（空蟬、月見草の巻）

野戰風呂	こゝ	に	も	明ける	月見草			
空蟬	や	伐り	倒されし	應召木				
空蟬の土つき	しまゝ	の	旱かな					
夕やけし廣き河原	や	月見草						
子等去りて瀬音	と	殘る月見草						
空蟬や空に伸びたる松の蕊								
月見草影を落して渚澄む								
宵の月キヤンブに白し月見草								
來ぬ友や待宵草のほの白く								
祠あり空蟬抱く杉古りて								
月見草野鼠穴を出つ入りつ								
空蟬の音して風の石だみ								
今ぬけて飛び得ぬさまや蟬の殼								
貫はれて來し身の淋し月見草								
夕風に潮の香強し月見草								
月見草野鼠穴を出つ入りつ								
空蟬	の	音	して	風の石だみ	野狐禪	藝	澤	仙庵
今ぬけて	飛び得ぬ	さまや	蟬の殼	同	同	同	東邊僕	
貫はれて	來し	身の	淋し	月見草	同	同	同	同
夕風	に	潮の	香強し	月見草	同	同	同	同
月見草	野鼠穴	を出つ	入りつ					